

様式 A-1

平成27年 10月 20 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福岡県立明善高等学校
2. 講師氏名: Dr. Soma Purkait
3. 同行者氏名: 坂田実加
4. 実施日時: 平成27年10月20日(火) 14:00~16:00
5. 参加生徒: 2年生 15人、 1年生 1人、 0年生 1人 (合計 17人)
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) A journey through number theory
(和文) 数についての理論をめぐる旅
7. 講演概要:
バブルは、子供が楽しむためのものであるだけでなく、鉱物の分離にも使われる。その仕組みと用途について。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60分 質疑応答時間 10分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者による日本語の解説あり
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 特になし